別紙様式退第１号（第２８条関係）

退職会員・配偶者特別会員資格取得申出書

互助会記入欄（記入しないでください）	会員区分	会員番号
	1 退職会員 2 配偶者特別会員	

元現職会員	番号	○○○ 第 ○○○ 号	元所属所の名称	○○○市	
	氏名	愛媛 太郎			
申出者	ふりがな	えひめ たろう	申出者の住所	〒 790 － 0003 松山市三番町５丁目１３番地１	
	氏名	愛媛 太郎			
	生年月日及び性別	昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日 (男)・女		TEL （ 089 ） 945 － 4045	
現職会員資格取得年月日		昭和 61 年 4 月 1 日	退職時の掛金の標準となった給料	○ 級 ○ 号 432,000 円	
退職年月日		平成 31 年 3 月 31 日 （60 歳）	退職理由	退職 ・ 死亡	
指定口座金融機関名及び口座番号		○○○ 銀行 農協 ○○○	本店 支店 本所・支所	口座番号 ○○○○○○○	

被扶養者（70歳に達している者を除く）			続柄	性別		続柄	性別
	ふりがな	えひめ はなこ			えひめ いちろう		
	氏名	愛媛 花子	妻	男・(女)	愛媛 一郎	長男	(男)・女
	生年月日	昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日		
	ふりがな		続柄	性別		続柄	性別
	氏名			男・女			男・女
	生年月日	年 月 日			年 月 日		

退職後（退職会員・配偶者特別会員の資格取得後）の健康保険	健康保険証の名称	記号番号	被保険者氏名	続柄	資格取得（認定）日
	愛媛県市町村職員共済組合	任○○○－○○○	愛媛 太郎	本人	平成 31 年 4 月 1 日

互助会記入欄（この欄は記入しないでください）			
一時拠出金（A）	316,000 円 （一時拠出金算出の基礎となる給料の額）	× 1.5/1,000 × 72 月 （360月－平成７年４月分以後の掛金払込月数） =	34,128 円
一時拠出金（B）		× 1.0/1,000 × 156 月 （平成18年４月分以後の掛金払込月数） =	49,296 円
控除額（C）	5,000円 × 年＝ 円	（満60歳を超えて資格取得する場合、一時拠出金から差し引きます。）	
退職餞別金（D）	(5,000円× 6 年) ＋ (8,000円× 3 年) ＋ 円（特例）＝ 54,000 円	（平成6年10月31日までに現職会員の資格を取得していた者は、一時拠出金から退職餞別金を差し引きます。）	
一時拠出金払込額（A＋B－C－D）	（A） 34,128 円 ＋ （B） 49,296 円 － （C） 円 － （D） 54,000 円 ＝	29,424 円	

上記のとおり一般財団法人愛媛県市町村職員互助会の退職会員・配偶者特別会員になることを希望いたしますので申し出ます。

なお、満60歳を超えて資格取得する場合の控除額及び退職餞別金の給付がある場合は、当該金額を拠出すべき一時拠出金の費用に充てることに同意いたします。

一般財団法人愛媛県市町村職員互助会会長　様

平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日

申出者氏名　愛媛 太郎　(印)

1　配偶者特別会員の資格を取得する者についての「元現職会員番号、元現職会員氏名、元所属所の名称、現職会員資格取得年月日、職年月日、退職時の掛金の標準となった給料、退職理由」欄は、申出者の配偶者（元現職会員）にかかる内容を記入してください。

2　昭和61年4月1日以前に現職会員になった者は、「現職会員資格取得年月日」欄は、昭和61年4月1日と記入してください。